

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 16 日 (2017.3.16)

【公開番号】特開 2016-10090 (P2016-10090A)
 【公開日】平成 28 年 1 月 18 日 (2016.1.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-004
 【出願番号】特願 2014-130898 (P2014-130898)
 【国際特許分類】

H 0 4 S 5/02 (2006.01)

G 1 0 L 19/008 (2013.01)

H 0 4 S 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 S 5/02 H

G 1 0 L 19/008

H 0 4 S 3/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 3 日 (2017.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オーディオエレメントの組み合わせごとに定まる、前記組み合わせの前記オーディオエレメントのデコードに必要なバッファサイズに基づいて、前記オーディオエレメントの 1 つの前記組み合わせを選択する選択部と、

選択された前記組み合わせの前記オーディオエレメントをデコードしてオーディオ信号を生成する生成部と

を備える復号装置。

【請求項 2】

前記選択部は、同じコンテンツについて予め用意された複数の前記組み合わせのなかから 1 つの前記組み合わせを選択する

請求項 1 に記載の復号装置。

【請求項 3】

前記複数の前記組み合わせごとに用意された、前記組み合わせの前記オーディオエレメントから構成されるビットストリームのうちの、前記選択部により選択された前記組み合わせのビットストリームを受信する通信部をさらに備える

請求項 2 に記載の復号装置。

【請求項 4】

前記選択部は、ビットストリームを構成する複数の前記オーディオエレメントのうちのいくつかの前記オーディオエレメントを、1 つの前記組み合わせとして選択する

請求項 1 または請求項 2 に記載の復号装置。

【請求項 5】

前記選択部は、前記ビットストリームのメタデータに基づいて 1 つの前記組み合わせを選択する

請求項 4 に記載の復号装置。

【請求項 6】

前記選択部は、前記メタデータとして、予め定められた複数の前記組み合わせを示す情報、および前記オーディオエレメントの優先度情報のうちの少なくとも何れか一方に基づいて、1つの前記組み合わせを選択する

請求項5に記載の復号装置。

【請求項7】

前記ビットストリームから、前記選択部により選択された前記組み合わせの前記オーディオエレメントを抽出する抽出部をさらに備える

請求項4乃至請求項6の何れか一項に記載の復号装置。

【請求項8】

前記選択部により選択された前記組み合わせの前記オーディオエレメントを受信する通信部をさらに備える

請求項4乃至請求項6の何れか一項に記載の復号装置。

【請求項9】

デコード対象として選択されなかった前記オーディオエレメントのサイズに基づいて、前記生成部によりデコードされる前記オーディオエレメントのバッファへの格納を制御するバッファ制御部をさらに備える

請求項5に記載の復号装置。

【請求項10】

前記選択部は、選択した前記組み合わせを構成する前記オーディオエレメントのなかから、デコード対象としない前記オーディオエレメントをさらに選択し、

前記バッファ制御部は、前記選択部により選択された前記デコード対象としない前記オーディオエレメントのサイズに基づいて、前記選択部により選択された前記組み合わせを構成する、前記デコード対象としない前記オーディオエレメント以外の前記オーディオエレメントの前記バッファへの格納を制御する

請求項9に記載の復号装置。

【請求項11】

前記選択部は、前記オーディオエレメントの優先度情報に基づいて、前記デコード対象としない前記オーディオエレメントを選択する

請求項10に記載の復号装置。

【請求項12】

オーディオエレメントの組み合わせごとに定まる、前記組み合わせの前記オーディオエレメントのデコードに必要なバッファサイズに基づいて、前記オーディオエレメントの1つの前記組み合わせを選択し、

選択された前記組み合わせの前記オーディオエレメントをデコードしてオーディオ信号を生成する

ステップを含む復号方法。

【請求項13】

オーディオエレメントの組み合わせごとに定まる、前記組み合わせの前記オーディオエレメントのデコードに必要なバッファサイズに基づいて、前記オーディオエレメントの1つの前記組み合わせを選択し、

選択された前記組み合わせの前記オーディオエレメントをデコードしてオーディオ信号を生成する

ステップを含む処理をコンピュータに実行させるプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0201

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0201】

さらに、オーディオエレメントの組み合わせが選択されると、要求部142は、選択部

73 から供給された選択結果により示される組み合わせのオーディオエレメントからなるビットストリームの送信要求を通信部141に供給する。この送信要求は、例えば図2の矢印A11乃至矢印A16のうちの何れかにより示されるビットストリームの送信を要求するものである。